

# ★ 星空ゼミ

## 2022

### ～時空を超えて～

宇宙空間に投げ出された自分を想像してみてください。

いろんな場所や、方向から星や惑星、恒星のすがたをじっくりと鑑賞。

…そんな新しい見方を手に入れると、いつも見る星空が違ってみえるかもしれません。

小学校高学年以上におすすめ

今年度の星空ゼミは、

時間や空間を移動して星空を映し出す  
プラネタリウムの機能を活用します。

港区から見える星空から、時間も空間も離れた

はるか彼方の宇宙の世界までをご案内。

「地上にいる私たち」が普段から見ている

星空だけではなく、「宇宙空間にいる私たち」からみた

星空もご覧いただけます。

全5回シリーズでお楽しみください。

星空ゼミを見るなら、  
年間利用券がお得！

大人……………2,000円

小中高……………300円

1年間プラネタリウム見放題！  
(一般投影で1日1回の利用まで)

大人用



小・中・  
高校生用



※写真・イラスト等はイメージです。



## 港区立みなと科学館

東京都港区虎ノ門3-6-9 電話03-6381-5041

<https://minato-kagaku.tokyo>

みなと科学館

🔍 検索

公式 twitter @minato\_kagaku



入館料

無料(プラネタリウムのみ有料)  
一般投影(一回分)大人/600円 小学生・中学生・高校生/100円

利用のご案内

開館時間 午前9時～午後8時(最終入館午後7時30分)  
休館日 毎月第二月曜・年末年始 ※臨時休館日あり

# 星空世界

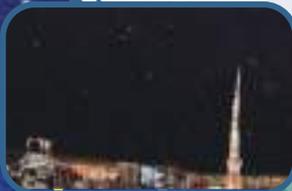
2022

～時空を超えて～

## 第1回 港区から南十字が見えた夜

4月30日(土) 16:30～17:10

南半球で見られる星々へのあこがれ。その代表は、南十字ではないでしょうか。地球は、「自転」「公転」のほかに、もう一つの運動をしています。それによって北極星の位置は、次々と変わっていき、5千年前には港区からも南十字が見えたといわれています。2万年にわたる、星空の移り変わりを眺めませんか？



## 第2回 南極大陸の寒い夜

7月30日(土) 16:30～17:10

「星空世界旅行」へ行きませんか？暑い夏の日には、南極まで涼みに、ひととび。時間を超えて、寒～い冬の北欧でオーロラ鑑賞はいかが？地球を南北に移動して、世界各地の星空を眺めてみます。いつも見ている星空と、どのような違いがあるのでしょうか？



## 第3回 お地球見を楽しむ夜

9月24日(土) 16:30～17:10

プラネタリウムや日常生活では「お月見」が当たり前。これからは「お地球見」が、当たり前!? 将来、月や火星など、地球以外の星にも人が住むようになると言われています。太陽系の惑星から、地球を眺めたら、どのように見えるのでしょうか？



## 第4回 星の渡りを眺める夜

11月26日(土) 16:30～17:10

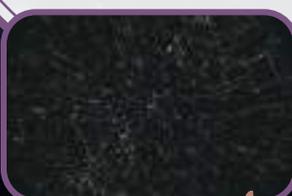
動かないはずの「恒星」たち。10万年という単位で、夜空の動きを追ってみると、星たちも渡り鳥のように、宇宙を渡っていくことが分かります。星団は、バラバラにならず星団のまま動く様子もご覧いただけます。渡り鳥のように旅する星たち。「渡り鳥」ならぬ、「渡り星」を眺めてみましょう。



## 第5回 ちょっと「すばる」まで出かける夜

1月28日(土) 16:30～17:10

空気が澄んだ夜空に、明るく見える冬の星座たち。例えば、「すばる」。400光年離れたすばるを周回飛行して、変わっていく星の並びを楽しみます。すばるの中からは、星空はどのように見えるのでしょうか。太陽系を飛び出して、星々の姿を見に出かけましょう。



※投影内容、投影日時は、変更になることがあります。 ※写真・イラスト等はイメージです。



## 港区立みなと科学館

### ■ プラネタリウム観覧料金のご案内

	小学生・中学生・高校生	大人
一般投影(1回分)	100円	600円
年間利用券(メンバーズ)	300円	2,000円

※減免対象:未就学児、港区内在住の65歳以上の方、港区内在住の障害者とその介護者(1名)の料金は無料(証明できるものを持参ください)

### 最寄駅からのアクセス

- 日比谷線 虎ノ門ヒルズ駅  
A1・A2出口より徒歩4分
- 日比谷線 神谷町駅  
4b出口より徒歩5分
- 銀座線 虎ノ門駅  
2a出口より徒歩10分
- 南北線 六本木一丁目駅  
3番出口より徒歩15分

※ご来館の際は、公共交通機関をご利用ください。

